

令和6年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策 体系	分 野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施 策	26 公共交通 ー安全で便利な公共交通ネットワークづくりを進めますー		
重点プロジェクト				
総合戦略		安全・安心な暮らしを守るとともに、デジタルの力を活用した魅力ある地域を構築する		
主 管 課	都市政策部 都市計画課	評価責任者		山風呂 敏
		評価日		令和7年6月2日
関 連 課		障がい福祉課、高齢福祉課、子育て支援課		
目 標		より安全で便利な公共交通機関となるよう取組を進めるとともに、利用しやすい公共交通ネットワークを維持・確保します。		
施策目標の実現 に向けた取組		(1) 民間の公共交通機関との連携 ○東武鉄道や民間路線バス事業者に対し「東武東上線改善対策協議会」や「ふじみ野市地域公共交通活性化協議会」などを通じて、利便性の向上、駅・踏切施設の改善、バス停留所の安全対策などの要望を行います。 (2) 交通結節点の機能強化 ○市内公共交通の利便性をより高めるため、交通結節点が担う機能の強化を図ります。 (3) 市内循環ワゴンの運行 ○コース・ダイヤ等見直しに係る検討を経て、令和5年度から運行が開始された新しい市内循環ワゴンを安全・安心に運行します。		

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策指標	指標1	指標名	市内循環ワゴン乗客数【総合戦略】						
		説明	令和5年4月から新規コースを含めた全5コースによる運行が開始され、ピークであった令和5年度の乗客数から更に14%増加し、過去最多の利用者に利用された。						
		単位	人						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	88,910	89,920	90,940	91,950	92,970	93,980	95,000
		実績値	124,850						
	指標2	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標3	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標4	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標5	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	73,749	0	0	0	0	0	0
	人件費	24,552	0	0	0	0	0	0
収入	特定財源	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	98,301	0	0	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

		実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	【総合戦略】 市内循環ワゴンの 運行コース・ダイ ヤの見直しに係る 新運行計画の実施	学識経験者、交通管理者、道路管理者、 関係する公共交通事業者、市民代表者等 で構成されているふじみ野市地域公共交 通活性化協議会において策定した新しい 運行計画に基づき、令和6年度も安全・安 心な運行を実施した。	令和5年4月より新しいコース・ダイヤに よる運行をスタートさせたことにより、 市内東西連絡性の向上及び移動目的地へ の選択肢が増加し、運行開始以来過去最 多の利用者に利用された。	交通政策推進事業
取組②	【総合戦略】 市内循環ワゴンの 利用者アンケート 調査の実施	令和5年4月から開始されたコース・ダイ ヤの見直しの効果を検証するため、アン ケート調査を実施した。	アンケート調査の結果、利用者の満足度 については84.5%であることを確認で きた。また、アンケート調査の実施により 市内循環ワゴンにおける短期的課題、継 続的課題を抽出し、解決に向けた取組を 実施した。	交通政策推進事業
取組③	【総合戦略】 アンケートにより 抽出した課題の解 決に向けた取組の 実施	利用者より「コース・ダイヤが分かりづ らい」との意見、要望をいただいたこと から、経路検索機能の実装に伴うGoo gleとの調整及び手続きを実施した。 また、上福岡駅東口停留所において、発 着時刻を順番に並べ、主な行先を示した 一覧表を掲示した。	G o o g l e Mapにて、市内循環ワゴ ンの経路検索が可能となったことや上福 岡駅東口停留所において、主な行先を示 した発着時刻一覧表を掲示したことによ り、利用者の利便性向上を図ることがで きた。	交通政策推進事業
取組④				
取組⑤				

5. 評価

評価	
指標の達成状況	市内循環ワゴンの乗客数については、令和5年4月から新規コースを含めた全5コースによる運行をスタートしたこと やバスロケーションシステム及び交通系ICカード等のキャッシュレス決済導入の効果もあり、運行開始以来、過去 最多の利用者にご利用をいただくことができた。 また、コース・ダイヤの見直しの効果を検証するため利用者に対してアンケート調査を実施し、利用者の満足度調査 を実施した。併せて短期的課題、継続的課題を抽出することができた。 アンケート調査により抽出した課題を分析し、引き続き課題解決に向けた取組の検証、実施をしていくことで利用者の 満足度を上昇させ、更なる乗客数の確保に努めていく。
順調	
行政資源の活用	
おおむね適切	
取組の有効性	
有効	
施策の効果	
効果が得られている	